

10月1日から
12月31日

赤い羽根共同募金運動

皆様のご協力ありがとうございました。

中村区の赤い羽根共同募金
募金総額は**6,380,116円**でした！

赤い羽根
作品コンクール展示



区内小中学校の
計22校
1,058点の応募が
ありました。



イベントでの
チャリティ募金の実施



区民まつりでのチャリティ募金



チャリティバザー

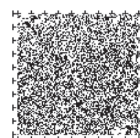
街頭募金の
実施



区内67カ所の協力店に
募金箱を設置

区内37カ所の企業から
募金をいただきました

集められた皆様からの募金は、
地域福祉の推進に役立てられています！！



中村区で色々な体験ができる 【場】の情報を探しています



「ひきこもり、不登校などで日中過ごす居場所がない」「社会とのつながりがなく、孤立している」「つながるための一歩を踏み出したいけど、なかなか、その一歩を踏み出せない」

といったような悩みをお持ちの方々が地域のなかで暮らしています。

中村区社会福祉協議会では、そのような方々が“一歩”を踏み出すきっかけとなる体験ができたり、誰かと“つながる”ことができたりする【場】を探しています。

色々な分野の【場】の情報を集めて、つながりを求めている方々にその情報を提供し、マッチングをおこないます。様々な体験をしたり、経験を積み重ねたりすることで、ステップアップしていき、ゆくゆくは社会とのつながりを持つことを目的とした取り組みです。

【こんな体験の場や、協力いただける方を探しています】



仕事体験のできる
企業・施設・飲食店



黙々と取り組める
作業



動植物に関わる
ボランティアや仕事



健康や美容、アートの
体験レクチャー
(ボランティア)

この取り組みにご協力いただける法人様、団体様、個人の方を募集しております。ご興味ご関心がありましたら、お気軽に中村区社会福祉協議会にお電話ください。

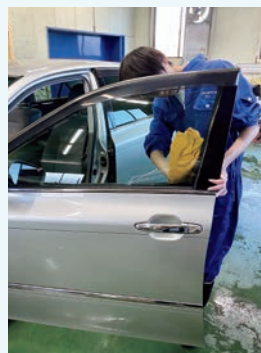
こんな活動が実現しました！

●ノムラ自動車株式会社で仕事体験

10代の若者が仕事体験の面談で来店され、最初は下を向いて元気がない印象でした。しかし、日に日に前を向いて元気に挨拶をしてくれ、洗車も丁寧にしてくれ、最近では「楽しい」と言ってくれます。私も涙が出るくらい嬉しいです。今後も夢の実現のために応援します。



佐藤社長

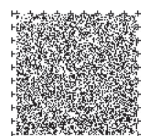


●区内の畑での収穫体験

数年前、冬瓜^{とうがん}が出来すぎて、社協さんに相談したことがご縁となりました。1年中作業があり、自然を感じながら世界でただひとつの命を育てる素晴らしさを知っていただきたい。私も地域貢献できる満足感と人と出会える楽しみもありますので「また畑に来てね！」。蝶や鳥も応援してくれています。



収穫後の交流の様子



ふれあいいきいき サロン

レクリエーション用品の貸出を行っています

貸出器材

- ボッチャセット
- ボッチャ用ハーフコート
- ボッチャ用ランプ
- モルックセット
- スコアボード
- ハンドベル
- DVD (童謡唱歌、懐かしの名曲など)
- 歌集 (童謡唱歌)
- オセロ
- 回想法かるた



対 象

中村区内でサロン等地域福祉の推進を図る活動を行っている団体

貸出期間

原則として5日以内

利 用 料

無料

利用申込

利用日の2か月前の月の初日から予約可能
貸出時、「レクリエーション器材利用申請書」を提出

お問い合わせ・ご相談はこちらへ

中村区社会福祉協議会

TEL 052-486-2131 FAX 052-483-3410

中村区社協すくすく公式LINE

子ども食堂情報を発信しています



チャレンジクラブ

(名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業)

65歳以上の方を対象に、体操や音楽、脳トレなど様々なプログラムを通して介護予防、仲間づくり、地域活動のきっかけづくりをすすめる事業です。コミュニティセンターなど区内8会場で実施しています。



稲西会場に稲葉地こども園の年中組さんが遊びに来てくれました。子どもたちとあやとりで交流したり、元気な歌でパワーをもらったり。

最後はサンタさんから手作りのコマなどをプレゼントしました。



ちょい・かし・チャレンジクラブ男子部

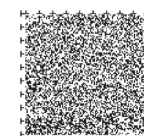
チャレンジクラブから派生した男性サロン。月1回程度ボッチャやモルックなど参加者さんがリクエストを出し合っています。(月1回金曜日(不定期) 10:00～中村区在宅サービスセンター)



「中村まち歩きマイスターの会」の案内で大門周辺を散策しました。大正から昭和にかけてにぎわった当時の建物はほとんどなくなってしまいましたが、面影を残す町割りや小路



など、地域に住んでいても気づかない発見がたくさんありました！



福祉体験学習

12月2日、区内小学校5年生を対象に福祉体験学習(車いす体験)を実施しました。

名古屋市身体障害者福祉連合会(名身連)さんを講師に、福祉学習サポーター、学区の民生委員のみなさんにもお手伝いいただきました。

始めに、車いすユーザーの講師より、生活の中で困っていることや工夫していることなどについて体験談を交えた話を伺いました。

車いす体験では、狭い道や曲がりくねった道、段差などの障害を想定したコースを三角コーンやマットで作って走行したり、自動販売機の飲み物を買う模擬を行い、その難しさを体験したりしました。

「段差は上るより下りる時が怖かった」、「ジグザグに走行するのは思ったより難しかった」、「自販機の上段は助けがないと買えない」などの気づきがありました。



子どもたちからの主な質問

◆車いす生活で一番たいへんなことは?

→自分の力だけではどうにもならない時、助けてくれる人を探すこと。

◆親切にしてもらって嬉しかったことは?

→街中で電動車いすのバッテリーが切れた時、押してくれた人がいた。

◆車いすに付けて欲しい機能は?

→ワープ機能、バッテリーのメモリ、SOSのランプ

講師からのメッセージ

宮崎さん

子どもたちの第一印象はとにかく真面目そうだなあと感じました。それは講話をしていても変わりませんでした。しっかりと耳を傾け、メモを取る姿勢に感動しましたし、話をされていて楽しかったです。

車いす体験では、狭い道や段差を走行する時、自分の目線より高いものを買うにはどうすればよいかを考えながら取り組んでいる様子が見えました。公道に出ても、そのような思いやりの心を忘れないでほしいです。

質問の時間では核心を突く質問がありました。「車椅子に一つだけ機能を付けるなら?」思わず困惑してしまいましたが、私は「ワープ」と答えました。本当に良い質問でした。今回、私が一番伝えなかった事は障がいの有無は関係なく接して、お互いに出来ないことがあれば助け合う。それをするにはどういうコミュニケーションが必要なのか、このような事が伝わっていれば嬉しいです。

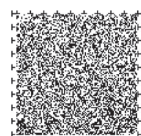
溝口さん

子どもたちはとても素直で、私の話を一生懸命聞いてくれていると感じました。初めて会う私のことを、当たり前のように受け入れてくれました。優しい気持ちを持った子どもたちだなあと感じました。車いす体験でも、ふざけたりするようなことはなく、真剣に取り組んでいました。

またお会いできることを楽しみにしています。



講師の宮崎さん(左)と溝口さん

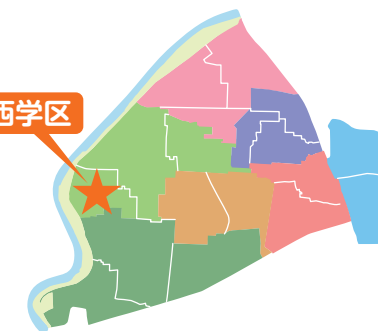


なかむら ふくし れぽーと

稲西学区

住民の方が企画・運営し
様々な活動が行われています

稲西学区



稲西ふれあい防災夏まつり

以前は小学校で盆踊りを開催していましたが、新型コロナウィルスの流行でストップ。しかし、「子どもたちの思い出になる夏祭りを」との要望を受けてリニューアル復活しました。

稲西学区の防災ひろばなどを会場に、屋台やゲームコーナー、初期消火訓練、盆踊りなどが行われ、夏真っ盛りの暑い日でしたが、子どもから大人までたくさんの人でにぎわいました。



お家でクイズ・プラス

「コロナ禍でもできることを」と、SDGsなどをテーマに学区全戸にクイズを配布し回答してもらったイベントで、コロナ収束後は出し物なども加わって、コミセンを会場ににぎやかに開催されています。

今年度は、ボッチャや絵手紙、オカリナの体験コーナー、PTAのみなさんによるゲーム、名古屋音楽大学による演奏、コミセン利用団体によるデモンストレーションなどが行われました。



稲西子育て会

地域の人がつながりあって子どもたちが育つ環境をよくしていこうと、学区の保育施設や教育機関、区政協力委員、民生委員児童委員、保健センターなどが集まる稲西学区独自の会です。2か月に1回程度、子育てや学区の課題を話し合ったり情報共有を行ったりしています。子育てサロン、保育園と大学の連携など、会のネットワークを活かした活動にもつながっています。



●いなっこサロン(子育てサロン)

【会 場】稲西コミュニティセンター

【日 時】第2木曜日

10:00~11:30

【対 象】未就園児とその保護者

【参加費】100円

●サロン・いなにし

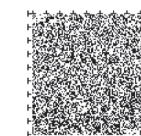
【会 場】稲西コミュニティセンター

【日 時】第3水曜日

10:00~11:30

【対 象】稲西学区の方

【参加費】200円



ようこそ「家族教室」へ

いきいき支援センターでは、認知症の人を介護する家族支援事業を実施しています。家族支援事業のひとつ、「家族教室」は、様々な角度から認知症について学び、理解を深められる講座となっています。全5回講座となっていますが、途中参加も可能です。ぜひお気軽にご参加ください♪

参加無料・要申込

【時間】いずれも
午後1:30～3:30

第1回 北部 4月23日(水) 南部 4月15日(火)

「ようこそ家族教室へ」

いきいき支援センターの機能や認知症の動向、認知症や家族の人に対する地域での取組みについて紹介します。
【講師】いきいき支援センター職員

第2回 北部 5月28日(水) 南部 5月20日(火)

「認知症について正しく理解しよう」

地域で認知症を診ている医師から、認知症の診断・治療や、認知症の症状についてお話しいたします。
【講師】地域の医師

どんな症状があれば
認知症なの？

受診の目安はある？



認知症の症状(中核症状・行動/心理
症状)についても解説します。



▼お問い合わせ・ご相談はこちらへ

中村区北部いきいき支援センター

TEL:052-486-2133 FAX:052-486-2140

中村区名楽町4-7-18 中村区在宅サービスセンター内

【対象学区】諏訪・日比津・中村・豊臣・ほのか(本陣・則武・亀島)

中村区南部いきいき支援センター

TEL:052-483-6866

FAX:052-483-6867 中村区豊国通1-14

中村区北部いきいき支援センター分室

TEL:052-412-3030 FAX:052-412-3110

中村区稲葉地本通1-3

【対象学区】稲葉地・稲西・中村

【対象学区】岩塚・米野・千成・八社・日吉・
牧野・柳・笹島(新明・六反)

中村児童館

お問合せ先

TEL 052-471-4151 FAX 052-471-4152
〒453-0024 中村区名楽町4-7-18



●出張図書室

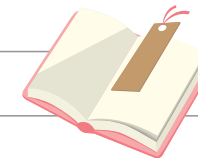
中村図書館から約200冊の本・絵本・子育て中の保護者向けの本などが児童館にやってきます。本の貸出・返却・貸出券の作成もできます。10:45～11:00には同時開催で中村図書館によるおはなし会も行います。

日時 令和7年3月26日(水) 10:30～11:30

対象 乳幼児と保護者・小中高生

場所 名古屋市中村児童館 ロビー

参加費 無料



●「ひろば」のご案内

中村児童館では、子育て支援の一環として気軽に親子で参加できる「うんどうひろば」「リズムひろば」「おはなしひろば」「ちびっこひろば」を月1回程度開催しています。親子でのふれあいの時間、子育て中の仲間同士としての交流に過ごしてみたいかがでしょうか。ホームページ、じどうかんだよりで開催時間・対象などをご確認の上、お越しください。



申込 ホームページ、じどうかんだよりで開催時間・対象などをご確認の上、お越しください。

場所 名古屋市中村児童館

参加費 なし

リニューアル改修工事のため令和7年6月頃まで、名楽福祉会館等複合施設4階で運営中です。

名楽福祉会館

お問合せ先

TEL 052-481-8588 FAX 052-461-5667
〒453-0024 中村区名楽町4-7-18

●自由参加事業一覧 申込不要の講座です。

開催名	曜日	時間	定員	申込
脳トレ(プリント学習)	第1月曜	10:00～11:15	36名	当日先着
土曜モルック	第3土曜	10:00～11:30	20名	当日先着
楽いち	第2月曜	14:00～15:00	25名	当日先着
脳☆キラリ	第3月曜	10:30～11:30	25名	当日先着
	第3金曜	10:30～11:30	25名	当日先着
e-スポーツ	第3火曜	14:30～16:00	12名	当日先着
みんなでKARAOKE	第1火曜	14:30～16:00	20名	当日先着

※その他にも各種様々な催しがありますので当館にお越しください、お待ちしております。

ホームページにて、福祉会館たよりやイベントなど、最新の情報を随時更新しますのでぜひご覧ください。

※福祉会館の利用には、利用証が必要です。

URL

<http://meirakufukushikaikan.jp/index.html>



あなたも中村区のふくしサポーターになりませんか？

令和
7年度

中村区社会福祉協議会 賛助会員募集！

中村区社会福祉協議会では、地域のみなさまの参加と協力によって福祉活動を推進するために、事業に賛同していただける会員を広く募集しています。

賛助会員制度は、地域のみなさまに賛助会員になっていただき、その会費を活用して区内の福祉団体の活動支援など、様々な地域福祉活動を実施するものです。

中村区の福祉のまちづくりのために、ぜひご協力をお願いいたします。

法人・団体会員	5,000円(年額)
個人会員	1,000円(年額)

※賛助会費には税制上の優遇措置があります

令和6年度賛助会費

908,000円 (令和7年1月31日現在)

みなさまのご協力に心より感謝申し上げます。

● 賛助会費は下記のような活動・事業に活用させていただいています



ボランティアの
活動支援



学校等での
福祉体験学習の開催



リフトカー・車いす
貸出事業

令和7年度分の
受付が始まります

ボランティア活動保険に加入しましょう

国内におけるボランティア活動中に、ボランティア自身がケガをした場合、ボランティアが他人に損害を与えたことにより損害賠償事故が発生した場合に対応する保険です。

○補償期間は加入手続日の翌日から、その年度の3月末日までとなります。

(※3月中に令和7年度分に参加手続きをされた場合、令和7年4月1日からの補償となります。)

○加入希望の方は、朱肉印と保険料をご持参のうえ、本会窓口までお越しください。

お問い合わせ：中村区社会福祉協議会 又は 愛知県社会福祉協議会 (052-212-5500 (代表))



あたたかいご寄付をありがとうございました。

令和6年9月1日～令和7年1月31日(順不同)

※株式会社ホットスタッフ名古屋様 ※株式会社ホットスタッフ名古屋北様 ※株式会社ホットスタッフ名古屋西様
※株式会社ホットスタッフ名古屋東様 ※株式会社ホットスタッフ名古屋みなと様
※株式会社ホットスタッフグローバル様 ※株式会社ホットスタッフ名古屋オフィス様 ※名古屋高速道路公社様
※株式会社中京銀行様 ※名古屋市民生委員児童委員連盟中村区支部様 ※後藤弘康様
※名古屋市中村生涯学習センター様 ※中村区地域女性団体連絡協議会様 ※三菱地所株式会社中部支店様
※愛知大学様 ※株式会社しばた名古屋営業所様 ※なごや農業協同組合日比津支店様 ※匿名4名様

お気軽にお問い合わせください

社会福祉法人 名古屋市中村区社会福祉協議会

〒453-0024 名古屋市中村区名楽町4-7-18

TEL 052-486-2131 FAX 052-483-3410

ホームページアドレス <http://nakamura-shakyo.or.jp/>

